

# 基本方針

## 基本方針1

### 3R(発生抑制・再使用・再生利用)の推進

大阪市では、3R(『発生抑制(リデュース)』『再使用(リユース)』『再生利用(リサイクル)』)の取組、特に優先課題とされる上流対策の2R(『発生抑制(リデュース)』『再使用(リユース)』)の取組を積極的に推進します。

#### 主な取組

##### ■環境教育・普及啓発の推進

- ◆小学4年生・5年生を対象とする社会科副読本「へらそうごみ 守ろう環境」の作成・配布
- ◆小学校等における「体験学習」の実施
- ◆大阪市廃棄物減量等推進員(ごみゼロリーダー)と連携した「ごみ減量アクションプラン」の普及啓発
- ◆「ごみ減量市民フォーラム」「ごみとりサイクルの流れ見学会」の開催
- ◆「リサイクルプラザ」「大阪市立環境学習センター(生き生き地球館)」等における3Rの普及啓発

##### ■費用負担の適正化

- ◆ごみ処理手数料見直しの検討
- ◆「事業系ごみ10kg未満無料規定」のあり方の検討
- ◆処分手数料を上乗せした「有料指定袋制度」の検討

##### ■焼却工場搬入の適正化

- ◆産業廃棄物の適正処理ルートへの誘導
- ◆資源化可能な紙ごみ等の「焼却工場への搬入禁止」の検討

##### ■大阪市役所におけるごみ減量の推進

- ◆事業者でもある大阪市の関連施設における、より一層のごみ減量とリサイクルの推進など

## 基本方針2

### 連携と協働の推進

ごみ減量・リサイクルの主役であり実践者は、市民・事業者のみなさんです。

大阪市は、積極的に情報を発信するとともに、市民・事業者のみなさんとの連携・コミュニケーションの活性化に努め、協働で取組を進めます。

また、昼夜間人口比率の高さなど大阪市の特性を踏まえて、住民、法人市民だけでなく、市外からの通勤・通学者や観光者等「多様な市民」への啓発と連携も進めます。

#### 主な取組

##### ■家庭系ごみの減量推進

- ◆大阪市廃棄物減量等推進員(ごみゼロリーダー)との連携強化
- ◆資源ごみ、容器包装プラスチックの分別排出の促進
- ◆資源集団回収団体に対する支援制度の充実・各戸回収方式の実施